

検証する対応案（３）－②「民間施設等の活用」

I 概要

- 1) ポリテクカレッジ千葉キャンパスの運動場及び体育館を借り上げ、体育の授業として活用する。
- 2) ポリテクカレッジ千葉キャンパスを買収し新宿小学校の分校又は新設校とする。

「雇用・能力開発機構」については、平成２０年１２月２４日の閣議において、機構を平成２２年度末に廃止し、職業能力開発業務は「高齢・障害者雇用支援機構」に移管する。その他の業務は、廃止または勤労者退職金共済機構等へ移管する決定がされた。また、この閣議決定により、機構では「ポリテクカレッジ」については、受け入れを希望し条件が整う都道府県等の自治体への移管、これに拠らない場合には、「高齢・障害者雇用支援機構」に移管することとされており、現在、組織や業務の整理合理化、移管に向けた諸課題の検討を、「厚生労働省」や「高齢・障害者雇用支援機構」と協議しながら進めている。

II 検証項目

1) 円滑な学校運営

- ・ポリテクカレッジ千葉キャンパスのグラウンド面積は 9,300 m²で、新宿小(7,678 m²)よりも広い。体育館は、661.5 m²でステージ部分がないため、寒川小(793 m²)や宮崎小(785 m²)とほぼ同程度の広さと考える。(新宿小は、1,274 m²)
- ・ポリテクカレッジ千葉キャンパスは、新宿小から距離で 1,240m、片道高学年で約 24 分、低学年では約 30 分の移動時間が要する。(複数の学級が隊列を組み安全に配慮しながら移動、かつ高学年 1 分：50 m、低学年 1 分：40 m で計算した場合)

2) 広域的な適正配置

- ・新宿小学校の過大規模校化の解消が可能である。

3) 安全な通学路

- ・ポリテクカレッジ千葉キャンパスまでは、歩道や信号機が既に整備されており、特に緊急な整備は不要である。
- ・校務必携では学校以外の施設を利用する場合は、児童生徒 30 人ごとに 1 人の割合で、安全性を考慮し必要な引率教員を配置するよう規定されている。

4) 学校と地域の関係

- ・新宿小学校区内の変更であり、これまでと同様に自治会組織など、新宿小学校に対する支援体制等が期待できる。

5) 経費

- ・グラウンド 1 時間 500 円（250 円）、体育館 1 時間 300 円（150 円）である。